

【2023年度 聖隸こども園・保育園 施設関係者評価】

目的：浜松磐田地区の聖隸こども園・保育園が、お互いに客観的な視点で施設評価を行うことで、保育の資質向上を目指す。

【保育・教育理念】聖隸の保育・教育理念が、日常の保育・教育に反映されているか。

- ・愛されて、愛する心を知り、お互いが大切な存在であることを知る。
- ・一人ひとりの違いに気付き、お互いを認め合いながら共に主体的に生活する。
- ・自己発揮できる環境の中で創造性を育てる。
- ・在園、地域の子育て家庭が、心豊かな環境で子育てできるように支援する。

コメント子どもたちと丁寧に関わることを大切にしており、子ども自身が見通しを持って生活ができるよう、また遊びが保障される環境を整えている。子育て支援ひろばも行っており、地域との関わりも大切にしている。

【人権尊重】常に子どもの立場に立って、子どもの成長に最善となるような取り組み（関り・配慮）がなされているか。

コメント乳児クラスでは流れる日課を行っており、子ども自身が見通しを持てるような関わりしている。オムツ替え等一人ひとりに声をかけて誘いかけ、子どもの思いを確認しながら保育にあたっていた。

【情報保護】

個人情報の保護は適切であるか。

コメント

名簿等が置かれたままにはなっておらず、個人情報の保護は適切である。

【苦情対応】

意見や苦情に対して、適切な対応ができているか。

コメントアセスメントシートより苦情解決は職員会等で職員に周知しており、苦情内容については必要に応じて周知し、改善にあたっていることを確認。

【保健・衛生】

園児の感染症等の情報提供、日常の健康観察や感染症の拡大防止等の取り組みがなされているか。

コメント

アセスメントシートより、必要に応じて職員で周知をしていることを確認。

【安全】 救急・防犯・避難訓練等を通して、職員・園児の安全対応能力の向上を図るための取り組みがなされているか。

コメント

訓練等の取り組みがなされていることを確認。

【運営】

施設・設備の環境や管理等、運営は適切になされているか。

コメントアセスメントシートより、必要に応じて補修・修繕を行っていることを確認。
職員→主任・園長→業者等ルートが明確である。

【環境美化】 園内外の清掃、物の整理整頓等、清潔で整然とした環境になっているか。また、季節感等が感じられる工夫がなされているか。

コメント園内外は清掃が行き届いていた。限られた環境の中で保育室外も上手く使用しながら、食事のスペースの確保をしていた。

【保育室】

室内の環境が子どもの発達に合わせて工夫され、玩具等適切に配置されているか。

コメント各年齢毎に発達に合った玩具等があった。0歳児クラスは体を動かすことができるスペースと机上遊びができるスペース、安心して眠れるスペースに分かれており、動線が分かりやすかった。

【保育内容】

全体的な計画に基づき、「歳児別保育目標」を意識した保育が展開されているか。

0歳児

- ・神さまから預かったいのちとして大切にされる
- ・大人の愛情に包まれ、安心して過ごす
- ・意思がしっかりと受け止められ、安心して自分らしさを出す

1歳児

- ・保育者の祈りや讃美することを通して、神さまに出会う
- ・歩行と共に行動範囲をひろげ、興味・関心をひろげる
- ・神さまや周りの人たちに守られ、愛されていることを感じる
- ・全身を使ってあそび、言葉や身振りで自分の思いを表す

2歳児

- ・神さまや周りの人たちに守られ、愛されていることを感じる
- ・さまざまなことに興味・関心を持ち、保育者や友だちの中であそびを楽しむ。また、生活面の自立ができるようになる。

3歳児

- ・保育者や友だちと一緒に讃美歌を歌うことやお祈りをすることを喜ぶ
- ・あそびを通してイメージを広げ、社会や自然を理解し、友だちとあそぶことの楽しさやルールの大切さを味わう

4歳児

- ・保育者や友だちと礼拝を守りながら日々を歩む
- ・あそびを通して基本的な自然や物事の特性を知り、友だちとのかかわりを通して葛藤を乗り越え、集団生活を豊かにする

5歳児

- ・一人ひとりが神さまから違った良いものをいただいていることを認め合って過ごす
- ・共同的な活動を通して、子どもたちが自分の役割を知り、互いに認め合いながら、主体的に行事やクラスの運営を行う

コメント年齢に応じて保育目標があり、月案・週案・日案とのつながりが見られる。子ども自身が見通しを持って生活ができるよう流れる日課を乳児クラスから始めており、4年目となること。乳児から幼児への連続性を期待する。

【全体を通して】

1階の保育室は限られた環境の中で保育室外のスペースも上手く使用しながら保育を行っていた。2階は0, 1歳児、子育て支援広場を常設し、地域からの信頼も強いと感じられる。職員の声の大きさは多きすぎず、子どもたち一人ひとりと丁寧に関わる様子が感じられる。経験年数が多いパート職員の支えを受けながら、職員一人ひとりが子どもに対して思いを持って関わっている。

評価日 2024年 1月 23日

評価者 園名 聖隸こども園わかば 役職 園長
氏名 加藤可織